

越智副大臣冒頭ウェルカムスピーチ

平成30年3月26日（月）9:00

於:金融庁共用特別第一会議室

ムバラク・ラシード・ハミース・アル・マンスーリ UAE 中央銀行総裁、
カリド・オムラン・スカイト・サルハン・アルアメリ在京 UAE 特命全権大使閣下、
ザーイド・ラーシド・アル・ヤティーム UAE 財務省次官補
リチャード・テン アブダビ・金融サービス規制庁 CEO、
UAE 政府各機関の皆様、民間銀行の皆様、
日本側参加者の皆様、

おはようございます。内閣府副大臣の越智隆雄です。

本日は、第2回財務金融協力セミナーへご出席頂いたことにつきまして、心より感謝申し上げます。

また、UAE 側参加者の皆様におかれては、このセミナーのため、はるばる東京・金融庁までお越しいただき、誠にありがとうございます。皆様の訪問を心より歓迎いたします。

本日のセミナー開催にあたり、主催者を代表して、ご挨拶申し上げます。

UAE と我が国は、1972 年に国交を樹立して以来、40 年以上に渡り友好関係を維持して参りました。

近年では、2013 年 5 月に安倍総理の UAE 訪問の際に合意された両国間の「包括的パートナーシップの強化に関する共同声明」に基づき、政治、経済、エネルギー等の様々な分野において、両国関係は戦略的パートナーとして発展・強化されています。

こうした良好な二国間関係の下で、我々金融庁も、ドバイ金融庁（DFSA）及び UAE 中央銀行との間で金融監督協力に係る書簡を交換したほか、昨年 9 月には、本日ご出席されているリチャード・テン・アブダビ金融サービス規制庁（FSRA）と私との間で、Fintech 企業支援協力に係る書簡を署名・交換しました。

これらの協力枠組みの構築は、二国間の金融分野における協力の基礎となるものであり、金融庁としても引き続き両国の関係強化を一層推進していきたいと考えております。

こうした協力枠組みの下で、二国間は人的交流も進めています。当庁の国際金融連携センター（GLOPAC）においては、これまで UAE から 2 名の研修員を受入れています。こうした人的交流を通じて、相互理解の促進が高まっていくことを期待しています。

さて、本日開催される「日 UAE 財務金融協力セミナー」は、2014 年 6 月に第 1 回が開催されて以来、3 年半ぶりの開催となりました。

財政・金融分野を取り巻く国際社会の環境は大きく変動している中、アジアと中東それぞれの地域を金融分野でリードする日本と UAE の両国による知見の共有は、前回セミナーを開催した 3 年前よりも一層重要なものとなっています。そうした意味で、本日第 2 回セミナーを開催できることは、両国の状況をアップデートするだけに留まらず、二国間の協力強化に向けて、非常に時宜に適ったものであると感じています。

本日のセミナーは、6 つのセッションに亘り、両国の経済情勢、インフラ投資、金融・資本市場、国際規制・財政健全化への対応、フィンテック、中小企業新興等、バラエティに富んだアジェンダについて、双方の官民から、エキスパートが知見を共有し、議論を深める大変有意義な機会と聞いています。活発な議論を期待するとともに、今回のセミナーによる相互理解の促進が、今後の両国間の具体的な協力を繋げていくことを願っています。

最後に、本セミナーの成功を祈念するとともに、二国間関係が、官民両面において、今後一層強化されることを祈念して私のウェルカムスピーチとさせていただきます。UAE の皆様におかれましては、短い日本滞在ではございますが、日本の春を楽しんでいかれてください。

どうもありがとうございました。

(以 上)